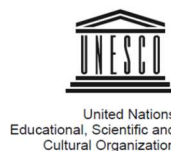




地域・家庭・学校を結ぶ学校だより

高台

<https://www.ota-school.ed.jp/magomehigashi-js>



令和7年7月1日
令和7年度第4号
大田区立馬込東中学校

<支えていただいていること……>

一生徒のみなさんへー

校長 松井 圭一

正門の入口や2年生と3年生の昇降口付近にプランターや鉢が置かれ、植物が植えられていることはみなさん知っていると思います。

中には花の種類まで分かる人もいるかもしれません。始業式に植えられていた植物とは違います。新しい植物を5月下旬に植えてくださった方たちがいらっしゃるのです。

馬込東中学校には<エンジョイ馬東>という学校やみなさんを支援してくださっているボランティアの方がいらっしゃり、その方たちが四季折々の植物を植えてくださっています。

しかし、令和6年度末をもって、長年私たちを支えてくださっていた3名の方が御家庭の事情等でお辞めになった後、暫く新たなスタッフが見つからない状態が続いていました。

5月中旬、馬込東中学校の生徒のためになるならと、3名の方が<エンジョイ馬東>のスタッフに立候補してくださり、その初仕事として数種類の植物の苗を植えてくださいました。



<中央にはヒマワリやマリーゴールド>



<色の変化が楽しめるコキア>

スタッフの方がご自分の時間をみなさんのために割いて植えてくださった多くの植物からは、その植物がもつ美しさや魅力に加え、人の温もりや真心が伝わってくるようです。

もし、作業をしてくださっている姿を見かけたときは、笑顔溢れる大きな声で「ありがとうございます」と感謝の気持ちを伝えましょう。

また、プランターに植えたままでは30℃を超える暑さで植物は枯れてしまいます。<エンジョイ馬東>のスタッフ以外でもプランターや鉢植えの植物に水やりをしてくださっている方もいらっしゃるのです。

作業をなさっている姿を実際に見たら、感謝の気持ちも湧くでしょうが、みなさんが見ていないところで支えてくださっている方がとても多いことを知り、それに気づける人になってほしいと思います。

身近にあるものに対して、<どなたがしてくださったのだろう>という思いを抱くこと、そして感謝の気持ちをもてるように成長していきましょう。

どなたがしてくださったのか分からず、「ありがとうございました」という言葉を伝えたくても伝えられないときは、その感謝の気持ちを誰かをサポートすることで恩返ししていけばよいのです。馬込東中学校のみなさんには、そんな魅力ある素敵な人になってほしいと思います。

ぜひ、登下校時に愛情をいっぱい詰め込んでもらった植物たちを見て、地域のみなさんに支えられていることを実感し、感謝することで、自分の心を成長させていきましょう。

夏の季節にぴったりのヒマワリ、夏の暑さにも負けないマリーゴールド、南国をイメージさせるハイビスカス、細長い背丈の先にイチゴ型の花を付けたセンニチコウ、数ヶ月掛けて色を変えていくコキア等々、植物もみなさんからの温かな眼差しを待っていることでしょう。



<花の形がかわいらしいセンニチコウ>

★体育祭が行われました。

6月7日（土）に体育祭が行われました。今年度は吹奏楽部の演奏で入場して体育祭が始まりました。生徒たちの頑張る様子はとても感動的でした。3年生のソーラン節の団結力は圧巻でした。走る姿はとても豪快で、最上級生として立派な背中を下級生に見せてくれました。地域、保護者の皆様も、お忙しい中にも関わらず、応援に駆けつけてくださり、ありがとうございました。



★定期考査が行われました。

6月18日～20日に今年度初めての定期考査が行われました。結果が返却され、ご家庭でも話題にしていると思いますでしょうか。定期考査は、これまでの学んできたことを確認し、これからの課題を見つける大切な機会です。大切なのは「終わった後」にどう向き合うかです。間違えた問題、分野をそのままにせず、なぜ間違えたのか、どうすればよかったのかを振り返ることで、学力が定着し、確かな学力が育まれます。ご家庭でも、今回の定期考査の結果だけに一喜一憂せず、「どこをどう復習するのか」、「次に向けて何を頑張るか」と言った、前向きな声掛けをよろしくお願い致します。

★ポモドーロ・テクニック（トマト勉強法）を知っていますか。

ポモドーロ・テクニックは、イタリア人のフランチェスコ・シリロ氏が考案した手法です。「ポモドーロ」とはイタリア語で「トマト」という意味で、彼が大学生の頃にトマト型のキッチンタイマーを使って時間管理を行ったことからこの名前が付けられました。日本では、トマト勉強法とも呼ばれています。短時間の集中作業と小休憩を繰り返すことで、学習や仕事の効率を高める時間管理法です。こうしたメリハリのある学習法は、集中力を維持しやすく、中学生の勉強方法としても役立つと期待されています。

基本的な取り組み方は、「25分集中+5分休憩」というシンプルなものです。具体的な取り組み方は以下の通りです。

1. 25分間、タイマーをセットして勉強に集中する。
2. 5分間の休憩を取る。頭と体をリラックスさせる。
3. これを4サイクル（2時間）繰り返したら、15分～20分の少し長めの休憩を取る。

ただ、学習に慣れていない生徒にとっては厳しい場合もあると思いますので、最初は15分+5分休憩程度に調節してもらってもかまいません。まずは自身にあった時間を探してみるとよいです。

学習に集中できる環境を整えることもトマト勉強法の効果を高めるポイントです。机上整理をしておく、学習道具以外はしまっておく、漫画やゲーム機、スマホなど学習の妨げになる物は視界に入らないように工夫しましょう。特にスマホは、通知がくるだけで集中が削がれてしまいますので、学習中は別の部屋で充電するなどして、物理的に手の届かない場所に置く工夫が効果的です。

また、少しでも学習に取り組む様子が見られた際には、是非褒めてあげ、前向きな言葉かけをしてあげてほしいと思います。

＜夏季休暇等取得推進日の設定について＞

「働き方改革」の一環として、大田区では教員が夏季休暇等を取得しやすい体制を構築しています。保護者の皆様におかれましては、何卒、本事業の趣旨をご理解の上、ご協力をお願いします。

- 1 実施日 令和7年8月7日（木）から8月21日（月）まで
- 2 その他 本期間中は、原則として教員は勤務いたしません。学校への連絡は期間外でお願いします。部活動に関しては、大会前の部活動のみとなります。